



緑の風



ふるさとで学ぶ

学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」
～“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校～

秋も「楽しい学校」「ふるさとの学校」!

「よみがえる平安の柵」払田の旗立て

史跡の里づくり実行委員会の皆さんの主催で毎年行われている、外柵に旗を立てるこの事業に、今年も5、6年生が参加できました。一人一人がふるさとの自慢を旗に描き、一本一本丁寧に立てることを通して、郷土愛がまた一段と深まったにちがいありません。

この機会に、ご家庭でも、1200年以上前の地域の営みに思いを巡らして、わからないことがまだ数多くある地域の歴史に触れてみてはいかがでしょうか。

大仙市、秋田県の中でも、これだけ歴史を語ることのできる地域は少ないと思います。これを“つなげる”人に成長してほしいです。



6年生・セレクト給食



10月22日(木)、6年生へのプレゼント。ゼリーと主なおかずを自分で選べる、特別な給食を作ってもらいました。

おかずは、「イカのオーロラ焼き」「ハンバーグのケチャップソース」「鶏肉の西京焼き」から二つを選ぶものでした。結構、バランスよく人気が別れました。ゼリーは、「マスカット」が断トツ人気。毎年同じ傾向にあるようです。

さて、次の6年生へのプレゼントは！
来月10日と11日のイベントですね。
アマビエさん、よろしくお願いします！



なべっこのそうだん



運動会に続く、2020秋の大イベントでもある「なべっこ&収穫祭」に向けた話合いをしました。これもまた、6年生のリーダーが率いる縦割り班の“ひまわりグループ”で取り組んでいます。

低学年に気を配りながら、持ち物を調整したり、遊ぶことを決めていきます。さまざまな「ご意見」が乱発するので、折り合いを付けて、みんなをまとめることは、ものすごいハードな役割です。

各ご家庭からも、鍋の食材や道具等を持ち寄っていただくこととなります。お手数をおかけしますがどうかよろしくお願いいたします。



学校視察



23日（金）の午後から、宮城県気仙沼市の面瀬（おもせ）小学校から校長先生を含む6名の先生方が学校視察にお越しになりました。

この日の視察は今年度大仙市の第1弾。とは言え、コロナ禍なので、上の写真のように、基本的には廊下から「ひょっこり」（矢印のところ）参観していただきました。

視察した皆さんは、本校の特別活動（学級会や委員会活動など）の充実ぶりに驚かされていました。校長先生も、東日本大震災後、特別活動を削って教科指導に力を入れてきたが、やはり学級がしっかりしていないと、本当の成長にはつながらないと言うことを力説していました。若い先生は、特別活動が見える形になっていることに感心していました。

また、私たちは「当たり前」のように動いている、仙北地域の園・小・中間の連携ぶりにも驚いていました。他地域の先生方の視点による評価は、私たちにとっても新鮮でした。授業を一緒に見て回って見つけた、子どもたちの成長や、すごいところを紹介します。

あゆみ・・・タブレットを当たり前のように使いこなす授業がすごい！
 低学年・・・学習規律が身に付いて、落ち着いて学習しているのがすごい！
 中学年・・・全員が“自分で”学習に向き合っている個々の眼力がすごい！
 高学年・・・自然に学び合いに入り、自然に“みんなで”高め合う学びがすごい！



熊の出没情報が多発！



今月は、横堀でも大仙市内の他の地域でも、例年以上の熊の目撃情報がありました。学校にも近く、子どもたちの通学路での出没でもあり、学校でも登下校時の見回りや巡回指導をしています。

先週は、安全・安心メールでも地区世話人の方への見守り活動をお願いしたところ、朝早くから、しかも、出勤前の貴重な時間にずっと街頭指導をしてくださっている方もいました。世話人ではなくても、集団登校班の集合場所で声をかけてくださる方々もいました。このような地域での協働活動に心から感謝申し上げます。

そして、それぞれのご家庭でも、子どもたちへの「自分の命は自分で守る」ための語りかけをありがとうございました。今後も、熊対応のみならず、登下校の安全確保のために、ご協力をよろしく願いいたします。

大仙市「読書通帳」〇〇冊賞 おめでとう！！

先日も紹介した大仙市の「読書通帳」。またまた表彰される人が増えました。

読書の秋。今度、ホールには「読書通帳コーナー」も新しくできます。

みんなが50冊賞をもらえるようにがんばっていきましょう。



100冊賞	4年	鈴木	悠花さん
50冊賞	4年	齊藤	匠希さん
50冊賞	6年	鈴木	綾夏さん

新聞報道より・・・「いじめが過去最多！」



秋田県でも、いじめの件数がこれまでで最高の数字になりました。以前は、いじめがあれば非難されていた時代もありましたが、今はいかにちゃんと認識していて、丁寧に対応しているかが大事になっています。最近、からかいやSNS関連のいじめが特に多くなっているようです。

本校では、毎月の「さわやかアンケート」や「連絡帳」等で、困っていることや悩みを全職員で把握して、その後の対応についても確かめ合って、知恵を出し合って対応しています。

今年度も、これまでに何件かいじめもありますが、完全解消に向けて、「学校全体」で取り組んでいます。ご家庭からの連絡もとても大事です。今後とも、少しのことでも、早めに、小さい内にお知らせください。